

IT 活用 (Information Technology Applications)	2 年・通年・2 単位・必修 情報工学科・担当 上野 秀剛	
〔準学士課程(本科 1-5 年) 学習教育目標〕 (2)		
<p>〔教育方法等〕</p> <p>概要： システム開発に必要な知識であるビジネスの流れや損益計算方法、プロジェクト管理手法など基本的な知識について講義と演習を交えてながら学ぶ。また、業務で利用される様々な道具（ツール）について実際にコンピュータを利用しながら習得する。</p> <p>授業の進め方と授業内容・方法： 1 回の授業で座学と演習を行う。IT 技術者としてソフトウェアシステムの開発を行うために必要な、システムを利用する顧客の業務理解やソフトウェアシステムの開発者として必要な様々なツールを使いこなすための技術の取得を目的とする。</p> <p>注意点： 関連科目 情報系科目全般と関連がある。特に情報リテラシやプログラミング、ソフトウェア工学、戦略情報システムなどの科目と関係が深い。</p> <p>学習指針 本講義ではコンピュータとは直接関係しないビジネスや会計、工程管理といった様々な内容を扱うので、システム開発とのつながりを常に意識しながら受講すること。</p>		
<p>〔教科書〕 なし</p> <p>〔補助教材・参考書〕 適宜スライドを配布</p>		
<p>〔到達目標〕</p> <p>前期中間時点：業務システム、システム設計、システムのテスト・運用・保守の理解</p> <p>前期末時点：DFD, ER 図, ブレインストーミング法, マインドマップ, 損益分析法の理解</p> <p>後期中間時点：WBS, PERT の理解, 表計算ソフトの高度な使い方の取得</p> <p>学年末時点：表計算ソフトによるマクロ作成技術, 簡単な Web サービス作成技術の取得</p>		
<p>〔評価割合〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提出課題による評価（80%） ・演習の提出状況（20%） 		

授業計画

	週	授業内容・方法	到達目標	自己評価*
前期	1 週	ガイダンス	講義の目的と進め方について理解する	
	2 週	Web サービスの利用	Web 上に存在する様々なサービスの利用方法を理解する	
	3 週	業務システム	業務で利用されるシステムを理解する	
	4 週	システム開発と運用	システムの入出力設計を理解する	
	5 週	システム開発と運用	システムのテスト方法を理解する	
	6 週	システム開発と運用	システムの運用・保守を理解する	
	7 週	ビジネスフロー	ビジネスフローモデリングを理解する	
	8 週	ビジネスフロー	DFD を理解する	
	9 週	ビジネスフロー	ER 図を理解する	
	10 週	アイデア抽出と整理	ブレインストーミング法を理解する	
	11 週	アイデア抽出と整理	マインドマップを理解する	
	12 週	アイデア抽出と整理	様々なデータの可視化法を理解する	
	13 週	損益分析	損益分析を理解する	
	14 週	損益分析	P/L, B/S の読み書きを理解する	
	15 週	損益分析	財務分析と収益性分析を理解する	
	16 週	課題解説・修正	これまでの課題を見直し、理解が不十分な点を解消する	
後期	1 週	プロジェクト管理	WBS を理解する	
	2 週	プロジェクト管理	WBS を理解する	
	3 週	プロジェクト管理	PERT を理解する	
	4 週	プロジェクト管理	PERT を理解する	
	5 週	表計算	表計算ソフトの高度な使い方を理解する	
	6 週	表計算	同上	
	7 週	表計算	マクロの作成を理解する	
	8 週	表計算	同上	
	9 週	表計算	同上	
	10 週	表計算	同上	
	11 週	Web サービス開発	簡単な Web サービスの開発を理解する	
	12 週	Web サービス開発	同上	
	13 週	Web サービス開発	同上	
	14 週	Web サービス開発	同上	
	15 週	まとめ	一年間のまとめ	
	16 週	課題解説・修正	これまでの課題を見直し、理解が不十分な点を解消する	

* 4 : 完全に達成した, 3 : ほぼ達成した, 2 : やや達成できた, 1 : ほとんど達成できなかった, 0 : まったく達成できなかった